

綿内田中のワールド開発工業 エコ・ゴールドランクに認定 ごみ減量や再生工法の推進に努める



加藤市長(左)から認定証の交付を受ける江村営業部長

田中のワールド開発工業(柴田栄作社長)はこのほど、ながの工

コ・サークルの「ゴールドランク」に認定された。3月30日、市役所で江村孝行営業部長が加藤久雄市長から認定証の交付を受けた。

ながのエコ・サークルはごみの減量やリサイクルを推進する事業活動に積極的に取り組んでいる事業所を長野市が認定するもので、

取り組み状況に応じてゴールド、シルバー、ブロンズのいずれかに認定される。平成9年に始まり、これまでにゴールド42社、シルバー1223社、ブロンズ17社が認定を受けている(3月末時点)。

同社は昭和45年の創業以来、40年以上にわたり、道路舗装工事を中心とした業務に携わって

きた。平成19年度にシルバークランクの認定を受けており、今回のゴールドランク取得に向けた活動は昨年1月から本格的に開始。多数項目にわたる認定基準を満たすため、工事現場や事務所内など会社全体で環境保全活動に取り組んできた努力が認められた。

中でも、現場では環境負荷を軽減する「路上路盤再生工法」を積極的に推進。低排出ガスや低騒音の重機を使用するなど、地球環境に配慮した生産活動を進め、今年2月に環境省の「エコアクション21」を取得した。

また、事務所内ではごみの分別を徹底し、現場と合わせてリサイクル率80%以上を達成。エコマーク商品(再生品)の積極利用や地域環境保全として事務所周辺の道路清掃なども行ってきた。

環境管理を担当する曾我明彦さんは「普段は無理なく継続していきたい」と話していた。

長野市

若穂版

健康・快適・住宅

KURASHIMA
クラシマ建設株式会社
須坂市豊坂4-10-8
☎245-9115